

社会資本総合整備計画 事後評価シート

ひと つど あんぜん あんしん りよう とし こう えん ぼうさい あんぜん
人が集い、安全・安心に利用できる都市公園づくり(防災・安全)

う べ し
宇部市

平成29年3月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年3月 1日

計画の名称	1 人が集い、安全・安心に利用できる都市公園づくり（防災・安全）			
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	宇部市	
計画の目標				

宇部市地域防災計画に一次避難場所として位置付けのある都市公園において、防災性の向上を図るため、災害時に、より迅速な避難及び諸活動等を行うための整備を行う。また、市民ニーズを踏まえ、自然の創出等の環境学習の場や、レクリエーション、コミュニティ活動の場として利用出来るよう施設整備や施設のリニューアルを行うことにより、公園利用の促進を図る。その他の公園では、計画的に施設整備・施設改善を行うことやユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行うことで、利用者が安全で安心して利用出来る公園を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 宇部市地域防災計画に一次避難場所として位置付けられている常盤公園において、災害時に、より迅速な避難及び諸活動を行う周遊園路5.7kmを平成25年度までに整備する。 常盤公園の入場者数を41万人/年（H22）から46万人/年（H26）に増加。 便所や遊具の更新を平成23年度から平成26年度までに48基行う。 			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
① 常盤公園の周遊園路の整備延長を測定する。	4.8km	5.2km	5.7km							
② 常盤公園の入場者数を測定する。＜入場者数＝駐車台数×係数（2.11）＞	41万人/年	42万人/年	46万人/年							
③ 便所、遊具の施設更新数を測定する。	0基	25基	48基							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,296百万円	A	1,122百万円	B	0百万円	C	174百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	13.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成29年3月
都市公園整備事業事後評価委員会にて事後評価を実施	公表の方法
	市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	宇部市	直接		宇部市		都市公園事業（常盤公園）	公園面積189.4ha、園路整備、修景施設、発電施設整備ほか	宇部市						993	
1-A-2	公園	一般	宇部市	直接		宇部市		宇部市都市公園施設長寿命化計画策定事業	常盤公園他85公園	宇部市						10	
1-A-3	公園	一般	宇部市	直接		宇部市		宇部市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	沼街区公園他35公園	宇部市						90	
1-A-4	公園	一般	宇部市	直接		宇部市		宇部市公園施設長寿命化対策支援事業	琴崎街区公園他8公園におけるブランコの改築等	宇部市						29	
											合計	1,122					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	公園	一般	宇部市	直接		宇部市	常盤公園動物舎整備事業	動物展示施設実施設計、整備ほか	宇部市						167	
1-C-2	公園	一般	宇部市	直接		宇部市	常盤公園防災・環境整備事業	電気自動車の導入、詰所整備ほか	宇部市						7	
合計														174		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業（1-A-1）にあわせ、老朽化した動物舎等の改築を実施することにより、動物園としての機能充実を図るとともに、災害時において、より迅速に避難することができる動線を確保し、公園における防災性の向上を図る。	
1-C-2	基幹事業（1-A-1）にあわせ、災害時には、諸活動の迅速化を図ることのできる環境にもやさしい電気自動車の導入や屋内スペースとして救援や活動中継点として利用できる詰所などの整備を行い、防災性の向上を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	①宇部市地域防災計画に一次避難場所として位置付けられている常盤公園において、周遊園路5.7kmを整備するより災害時に、迅速な避難及び諸活動を行うことが可能となった。 ②常盤公園の入場者数が当初目標の46万人/年（H26）から51.3万人/年（H26）に増加が図れた。 ③便所や遊具の更新を平成23年度から平成26年度までに48基行うことで、公園利用の促進が図れた。
--------------------------------	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（周遊園路の整備延長）	最終目標値	5.7 km	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	5.7 km			
	指標②（常盤公園の入場者数）	最終目標値	46.0 万人/年	目標値と実績値に差が出た要因		イベント等を開催し、情報発信を効果的に行ったため、入場者数が増加した。
		最終実績値	51.3 万人/年			
	指標③（遊具、便所の施設更新数）	最終目標値	48 基	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	50 基			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）	
--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・ときわ公園においては、「ときわ公園活性化基本計画」を基に、公園の魅力をグレードアップさせることで、入園者数の増加を図る。
- ・「ときわ公園を核とした観光戦略」に基づき新しい人の流れをつくることで、地域経済の活性化を図る。
- ・公園施設長寿命化計画に基づき、施設の改築・更新を図る。
- ・都市公園の安心・安全対策として公園便所のバリアフリー化を図る。

(参考図面)

